

# ハイブリッド車、アイドリングストップ車の エンジン保護効果がさらに向上。 新成分配合のプレミアム・メタルトリートメント。

エンジンの金属表面に形成する複合被膜が、大切な愛車のエンジンをやさしく守ります。



## MT-10 エムティーテン エフィ EFF1

### ナノオニオンライクカーボン配合!

ナノオニオンライクカーボンは弾力性を有する非常に小さなナノレベルの成分で、環境にやさしく人体にも無害な次世代の潤滑剤です。摩擦低減効果に優れ、エンジンの金属同士が擦れ合う際の摩擦、摩耗を低減させます。

◀レギュラーボトル / 235ml

## 添加するだけで摩擦抵抗を低減させるから…

ON・OFFを頻繁に繰り返すエンジンを保護

ドライスタートからエンジンを保護

エンジンのレスポンスや耐久性が向上

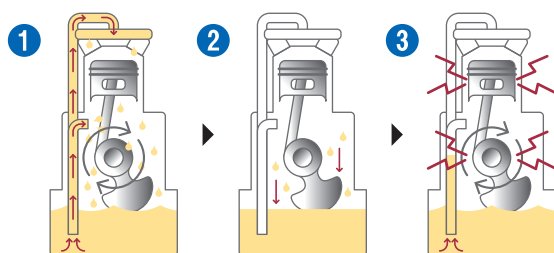
エンジン音や振動が減少

※効果、持続期間はお車の使用状況によって異なります。

●再注入の目安は約20,000km走行後。オイル交換毎の添加が不要で経済的です。

MT-10エフィはナノオニオンライクカーボン等を配合することにより、低油温時でも摩擦・摩耗を低減させ、ドライスタートなどからエンジンを守ります。

ドライスタートからエンジンを守ります。 ※ドライスタートはエンジンを傷める原因になりますが、即座に故障につながるものではありません。



#### ① 通常運転時

エンジンオイルがオイルパンからエンジン各部に運ばれ、潤滑の役割を果たします。

#### ② エンジン停止

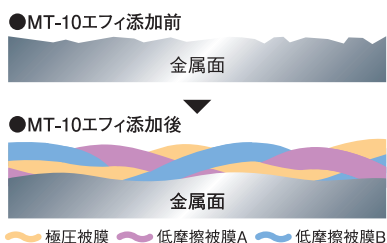
エンジンオイルが下部のオイルパンに戻り、1週間も経つと各部にはほとんどオイルは残っていません。

#### ③ エンジンをかけると

この状態でエンジンを始動すると、一瞬オイルが不足したまま金属表面がこすれ合います。これがドライスタートです。

MT-10エフィの複合被膜でドライスタート時やON・OFFを頻繁に繰り返すエンジンを守ります。

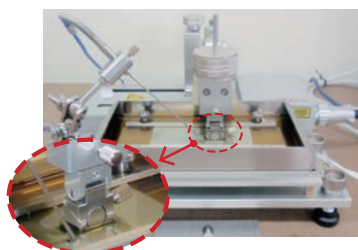
エンジンの金属表面に「極圧被膜」と「2種類の低摩擦被膜」を形成。 ※図はイメージです。



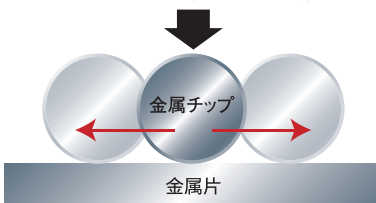
エンジン内部の金属表面には超微細な凹凸やひび割れが存在します。

MT-10エフィ添加後は、ナノオニオンライクカーボン等の成分により、「極圧被膜」と「2種類の低摩擦被膜」の複合被膜を金属表面に形成。低油温状態でも極めて高い保護効果を発揮し、摩擦抵抗を極限まで低減させます。

摩擦試験機による「耐摩擦試験」。

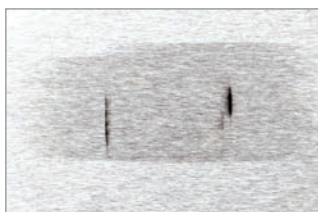


重しにより圧力をかけた状態で左右に擦りつける



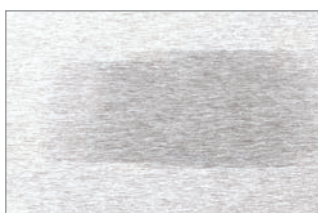
摩擦試験機を使い、金属片に金属チップを強制的に押しつけ、その状態のまま金属チップを左右に擦りつけます。

#### ● エンジンオイルのみの場合



エンジンオイルのみの場合、金属チップの左右に汚れが付着。この汚れは、金属チップや金属片が削られたものであり、摩擦抵抗によって金属表面が摩耗されたことが視えます。

#### ● エンジンオイル+MT-10エフィの場合



MT-10エフィを添加した場合、金属チップに汚れの付着は無く、金属チップ、金属片ともに削られていないことを確認。これはMT-10エフィがエンジンの金属表面を守ることを裏付けています。

大切なエンジンをやさしく守るためにもおすすめします。

携帯電話、スマートフォンでMT-10エフィの特長が動画等でご覧いただけます。▶



SDGs

11.住み続けられるまちづくりを / MT-10エフィは、エンジンを保護して負担を軽減。耐久年数を高めて廃棄物を減少させます。  
12.つくる責任 つかう責任 / MT-10エフィは、オイル交換毎の添加が不要で、パッケージ等の廃棄物を減少させます。